

寺 報

龍正寺

日なた 213 号

如
月
日
延



<令和 8 年 2 月>

宝 龍 会
護 持 会

令和八年即分
立春

南無法華經

宝雲山龍正寺

任職一言

令和2年度の大きな節目を迎えました。
野山では、色々な芽が出はじめています
立春です。人間界も色々と芽が出て、うっ
りかわりしています。楽しい事も苦しい事もたま
がまです。お題目を唱える事で変化が
あります。本年は丙午一白水星の年です。
良い年になる事を願います。
星祭供養して良い運気を高めましょう
星祭り供養とは生れた年の星を言います。
良き一年である事を祈ります
合掌

令和8年の年明よりも節分会を
迎える月となりました。

かへえ馬のことしうま年も勢がしく
移り変ってゆくのでしょうか？

でもすべて「馬九行久」でしようと
学ばしました。世相のこと自分対し
ての良きも悪きも「馬九行久」と
信じて念じてゆきたく思います

1月28日に85才のたん生誕を迎えま
した。年明けより余り体調はよく
ありませんが85才の今の自分がよろ
こびでございます。自分のたん生誕
は父に母に感謝を致しその思いが

夢いたん生であふとも学びました!!

人の此の世に生まる子は
宿業を因として
父と母を縁とせり
父にあらずれば 生せず
母にあらずれば 育せず

父母恩重経よりですが 念を起して
ゆくにつれ深く深く両親を思ひます
両親のおかげさまりの85才のたんを母
の思いで感謝の涙でいさいます。

わたしか わたしであつて わたしあらずの
様です 多くの方より尊いご縁を頂き
なしてお世話になっての今をわたくしていさ
います。85才の今のよろこびは本当にやさしく

の有り難さでございます

今おかれていらっしゃる中で身又^{また}に合った
くらしを大層に致せて戴かりました
法ヶ終にござんが頂けましてござん
学むよりのあがきです 心の豊かさも
増してゆきます

神、仏さまの計いの中で有り難さの
合掌でございます よろよろふらふら
で杖がなくては歩けません 老人仲間
のお茶タイムの合いごはは... 今も元氣
で 何よりと明るく笑ひ 明もぶじですまは
うと励げまし合いごはの一句をいじに止めます

はなたの清書の際は 散らかっている机の
上を美しく整えてから 妙法で合掌を致し
てから 始めます... ありがとうございます

お願い
致し
と申はす... 南無妙法蓮華經 合掌

「我れ子孫に幸あれ」

新たな一年のスタートです。春には孫達もまた一学年上がります。中学一年生～小学校三年生まで五人の孫達の可愛いただけでなく、成長して行く姿を見つめる事が出来る喜びを感じています。

しかし、大きくなるにつれ「^が我」も強くなります。親との感情のぶつかりあいも多くなりました。「あ～成長しているな!!」と思っで見えていますが、当事者の孫や親としてはまさに毎日が戦争です。日々孫達は自己主張をするでしょうし、親の言いなりにはなりません。感情が激高しあいます。これも親子共に成長していく為の必要な試練かもしれませんが、出来れば日々穏やかに生活したいと思っています。お互いが自分の思いを強く主張するのではなく、相手の思いを感じる事が出来れば少しでも伝える言動は変わるのではないかと思います。

一人の孫にトラブルが発生した時の事ですが、親子ゲンカになり、孫にどうしたの？と孫の思いも聞こう

とすると、初めは興奮冷めやらぬ様子でしたが、心の中で御題目も唱えていると、少しずつ穏やかになり話してくれました。その後「おあは、僕ね朝早く起きて、お寺まで歩いて行こうと思ったんや。」何故？と聞くと、「何んでいつもこうなるのかな？ どうして僕はこうなるのか仏様に聞きに行こうと思ったんや！」「そうだったの、今度お寺に行つて仏様に話してみようね。」と言つて孫をそつと抱きしめました。車でしか行つた事のない道のりを歩いてまで行こうと思ったその思いに心が熱くなりました。言葉には上手く表現出来なくとも、孫の心は確実に成長していると感じました。

ある時は父親に強く叱られた後、お寺で御布施をしている父親の姿を見て、自分のおこづかいから五百円玉を出して、「いつもありがとうございます。」と御住職に御布施をしたそうです。

御住職から「この布施は大金であらね。御家族三代に日蓮宗、法華經が繋がっている証あかしですよ。」と御住職から、熱い言葉を頂きました。

孫のふるまい、御住職からの言葉も大変嬉しく
思いましたが、何よりも歡喜したのは、私がこの世を去っ
ても我が家族が心の迷いや苦しみ悲しみが在る
うとも、必ず御題目を唱えれば灯明を頂ける。
御題目を唱える事が、我が家の繁栄になり、どの
ような時であれ、「倅」を感じる事が出来る。倅せを見
つける事が出来る则ち深い安堵感に満たされまし
た。これから子孫の爲に心からの御題目を唱
え続けていきたいと思ひます。

「感情」

い士事しているとイライラする場合がありますね。
相手は働かたないのに文句ばかり、働かたない人程、相手に対して簡単に批判する。前後に何があつたか考えず目の前に起つた出来事だけで相手を攻撃する。

思慮深かければ言葉を変えて言えるであろうと考えることが時々ある。

自分と同世代の働かたないスタッフと関わるとどうしてもイライラしてしまう自分がいる。冷静にならないうるもの怒りの感情がおさえられず冷静になれていない、その感情に束せられて正しい判断、言動ができていないと考えることあり、反省...

若いスタッフの方が冷静に淡々と対応しているのを見ると... もっと見習わないと思う日々。。

自分に足りない所は感情がコントロールできない時がある。この感情コントロールが今年のも目標でもあると思う。日々の出来事でイライラした時は、一呼吸置き淡々と対応できるように心がけ、過ぎしていきたくないと思います。

< 2月行事予定 >

2月1日(日) 13:00~ 節分・星祭り祈禱会
13日(金) 10:00~ 宗祖日蓮大聖人降誕報恩会
釋尊涅槃会
18日(水) 10:00~ 鬼子母尊神
七面大明神) 祈禱会
大古久尊大祈願会

< 2月住職の予定 >

寺院にて法要

19日(木)検査入院します、1週間位施設します。

< 2月の予定 >

2月1日(日) 大祭後 片付け・準備
↓
12日(木) 各々の時間で 清掃・準備
13日(金) 法要後 片付け・準備
14日(土) 各々の時間で 清掃・準備
↓ ↓
17日(火)

※ 2月19日(木)~26日(木)頃まで"本堂を施設
致します。ご了承ください。